

インフルエンザ週報 2018年 第4週 (1月22日～1月28日)

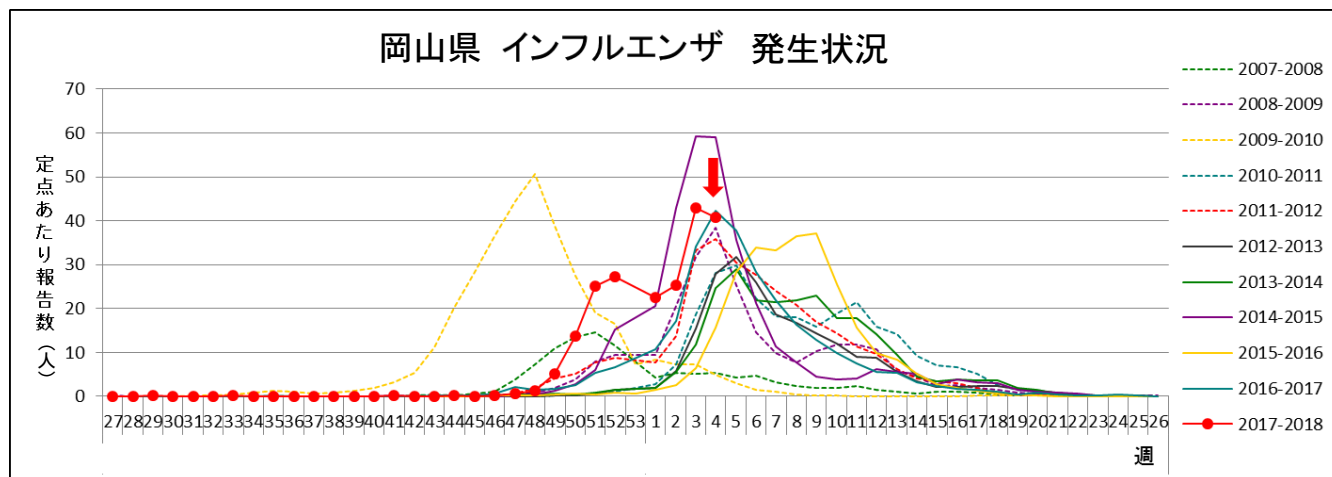
岡山県は『インフルエンザ警報』発令中です

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で 3,433 名（定点あたり 40.87 人）の報告がありました。（84 定点医療機関報告）
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 183 施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者 33 名の報告がありました。

【第5週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 210 施設でありました。（1月29日～2月1日）



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で 3,433 名（定点あたり 42.96 → 40.87 人）の報告があり、前週とほぼ同数でした。岡山県は、1月25日に『インフルエンザ警報』を発令し、広く注意を呼びかけています。地域別では、倉敷市（53.69人）、岡山市（44.68人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、新たに美作地域（31.90人）が発生レベル3となりました。全ての地域で発生レベル3となり、県内全域で大きな流行が継続しています。

学校等の臨時休業は、前週（145施設）より増加し、第4週は183施設から報告がありました。また、第5週（1/29～）速報でも、すでに多くの施設から報告されているため、ひきつづき幼稚園・小学校・中学校を中心とした集団の中での感染に注意してください。

『外出後や食事前の手洗いを徹底する』、『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する』、『十分な睡眠をとる』など、感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

◆インフルエンザは流行が継続しています。 さらなる感染予防に努めましょう。

【 予 防 】

- * 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- * 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- * 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- * 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度（50～60％）を保ちましょう。

【 かかったかな？ という時には 】

- * 早めに医療機関を受診しましょう。
- * 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- * 周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	3,433	➡	備 中	患者数	472	➡
	定点あたり	40.87			定点あたり	39.33	
岡山市	患者数	983	➡	備 北	患者数	192	➡
	定点あたり	44.68			定点あたり	32.00	
倉敷市	患者数	859	➡	真 庭	患者数	88	➡
	定点あたり	53.69			定点あたり	29.33	
備 前	患者数	520	➡	美 作	患者数	319	➡
	定点あたり	34.67			定点あたり	31.90	

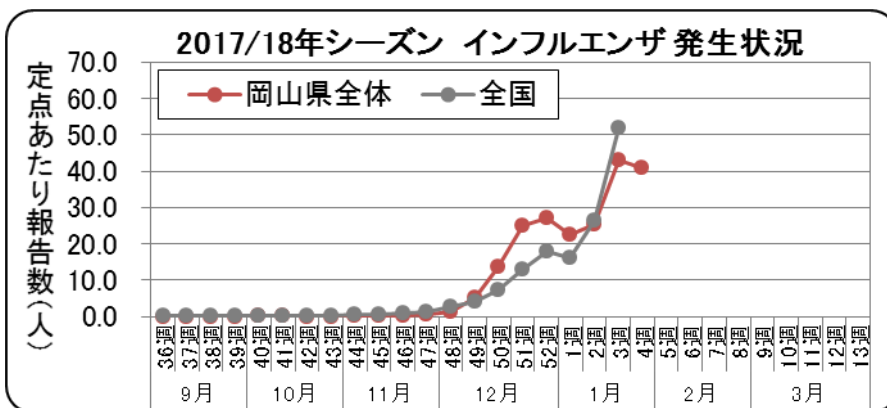
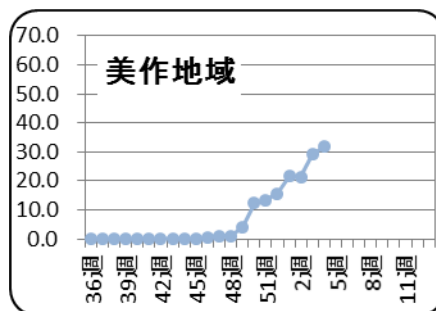
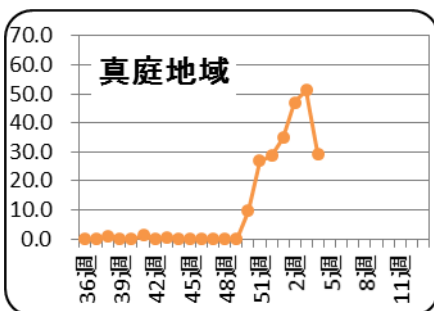
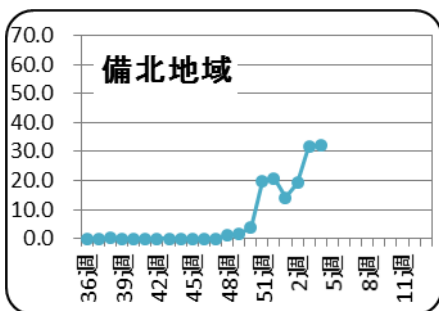
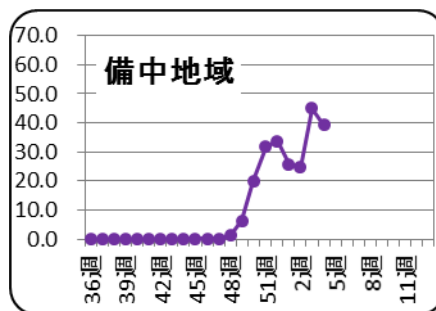
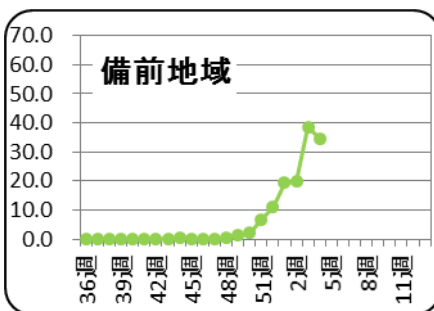
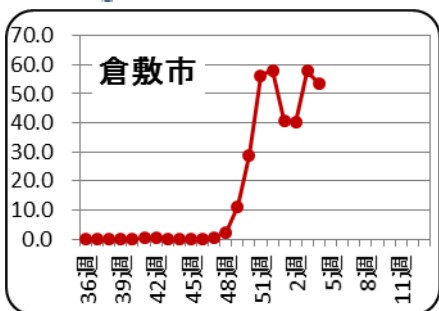
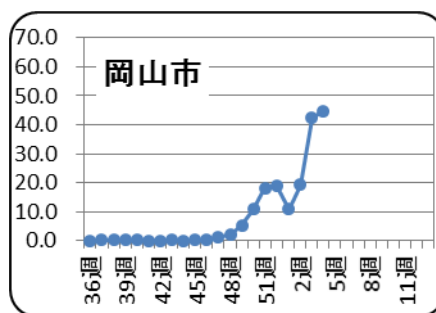
【記号の説明】 前週からの推移
 ↑：大幅な増加 ➡：増加 ➡：ほぼ増減なし ↓：大幅な減少 ↓：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満
レベル1		報告なし
基準値		基準値
0 < 10 未満		0

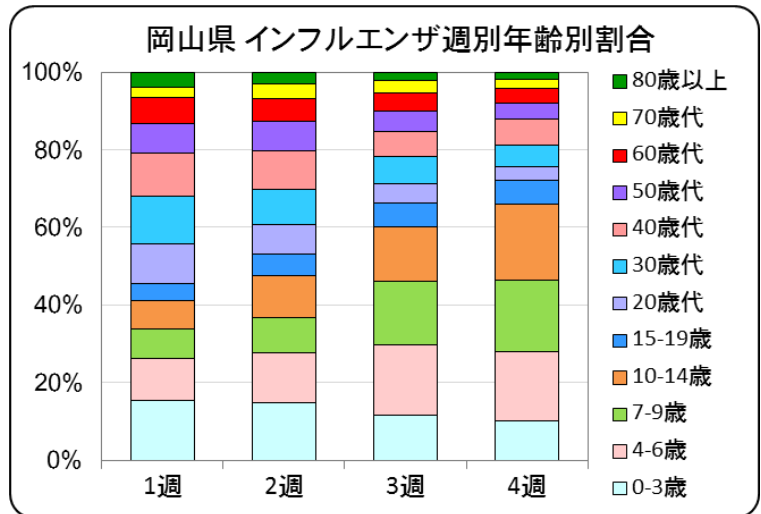
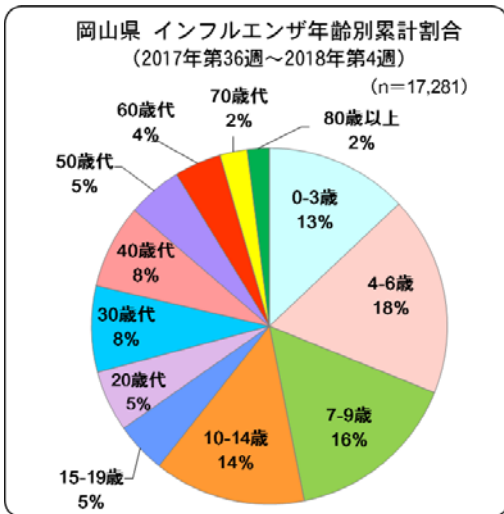


全国集計第3週（1/15～1/21）速報値によると、全国の定点あたり報告数は51.93人となり、前週（26.44人）より増加しました。都道府県別では、鹿児島県（86.53人）、宮崎県（84.97人）、福岡県（83.99人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、全都道府県で前週の報告数よりも増加がみられました。

[インフルエンザの発生状況について](#)
 （厚生労働省）

2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、4-6歳 18%、7-9歳 16%、10-14歳 14%の順で高くなっています。週別年齢別割合をみると、幼稚園・小学校・中学校を中心とした集団生活をしている年齢層で前週より増加しています。

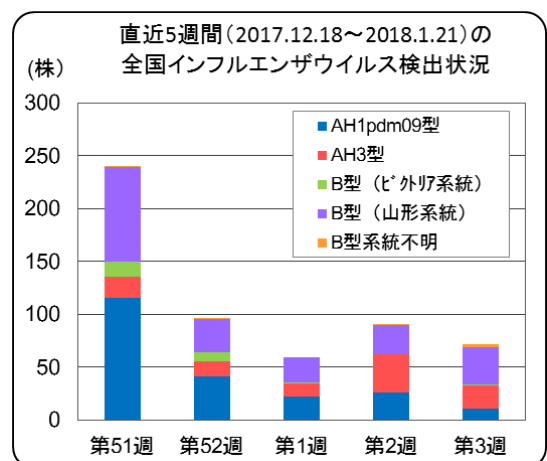
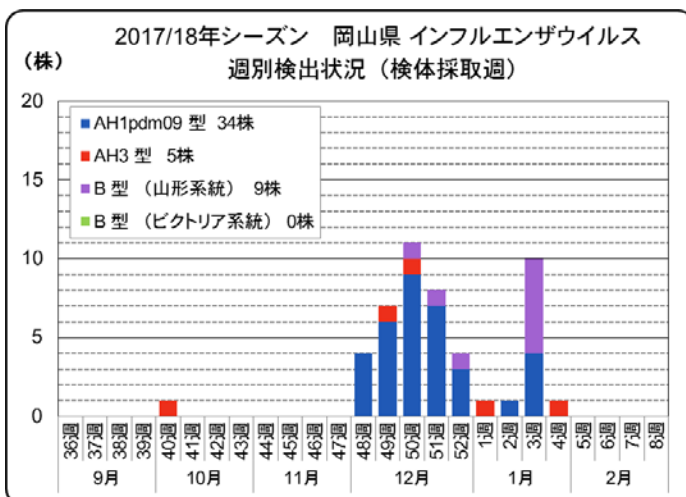


3. インフルエンザウイルス検出状況

第4週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、5株（詳細は下表参照）でした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは48株で、その内訳は、AH1pdm09型 34株、AH3型 5株、B型（山形系統）9株となっています。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09型 50%、AH3型 20%、B型 30%〔山形系統 27%・ビクトリア系統 2%・系統不明 1%〕となっています（1月26日現在）。直近の5週間（2017年第51週～2018年第3週）では、AH1pdm09型とB型の検出割合がほぼ同程度であり、次いでAH3型の順となっています。

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスAH3型	2018年第4週(1/22～1/28)	2018/1/22	倉敷市	50代	女	
インフルエンザウイルスB型	2018年第3週(1/15～1/21)	2018/1/19	備前	中学生	男	山形系統 集団発生事例
インフルエンザウイルスB型	2018年第3週(1/15～1/21)	2018/1/19	備前	中学生	女	山形系統 集団発生事例
インフルエンザウイルスB型	2018年第3週(1/15～1/21)	2018/1/18	備前	中学生	男	山形系統 集団発生事例
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2018年第3週(1/15～1/21)	2018/1/15	倉敷市	20代	女	

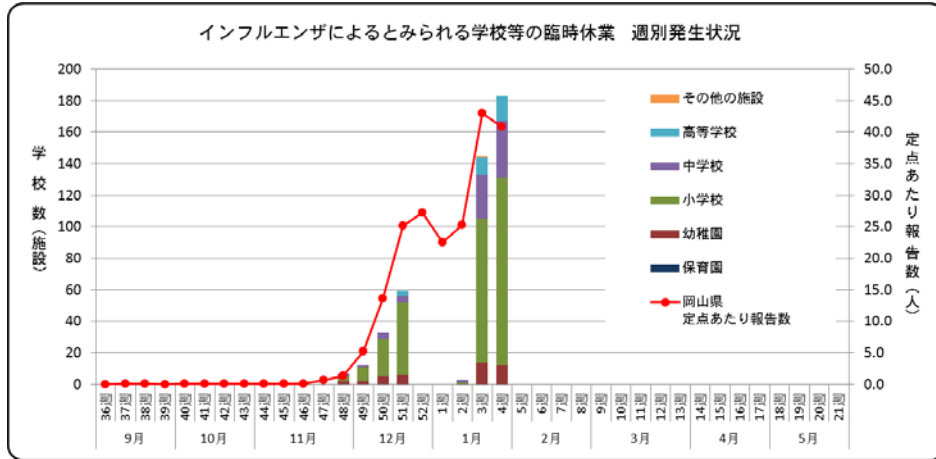


4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 183 施設でありました。

【第 4 週 臨時休業施設数】

▽岡山市	74	▽倉敷市	31	▽笠岡市	13	▽総社市	6	▽浅口市	6
▽和気町	6	▽津山市	5	▽赤磐市	5	▽真庭市	5	▽玉野市	4
▽瀬戸内市	4	▽井原市	3	▽備前市	3	▽矢掛町	3	▽美咲町	3
▽吉備中央町	3	▽新見市	2	▽美作市	2	▽里庄町	2	▽高梁市	1
▽鏡野町	1	▽勝央町	1						



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	2810	6783	2195	5417	183	442	0	6	46	105	137	331	H29.11.27
岡山市	1227	2431	933	1849	74	149	0	1	7	16	67	132	H29.11.27
倉敷市	572	1716	451	1446	31	103	—	—	2	7	29	96	H29.11.27
備前地域	298	586	256	494	25	51	0	1	12	22	13	28	H29.12.13
備中地域	444	1083	353	913	33	82	0	1	10	25	23	56	H29.12.5
備北地域	41	122	27	96	3	11	—	—	3	7	0	4	H29.12.4
真庭地域	73	154	53	125	5	11	—	—	5	9	0	2	H29.12.18
美作地域	155	691	122	494	12	35	0	3	7	19	5	13	H29.12.4

2) 臨時休業施設数の内訳

第 4 週 : 183 施設

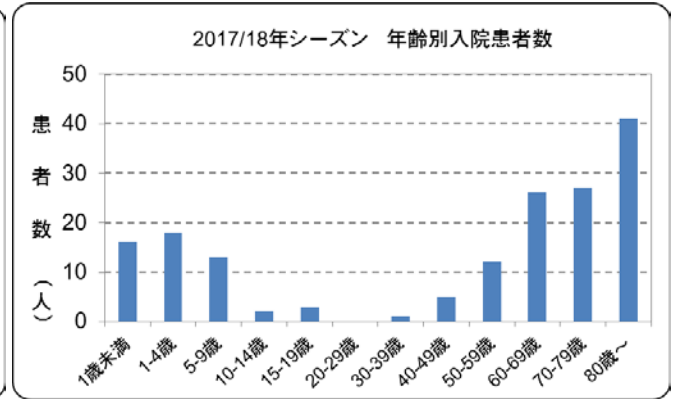
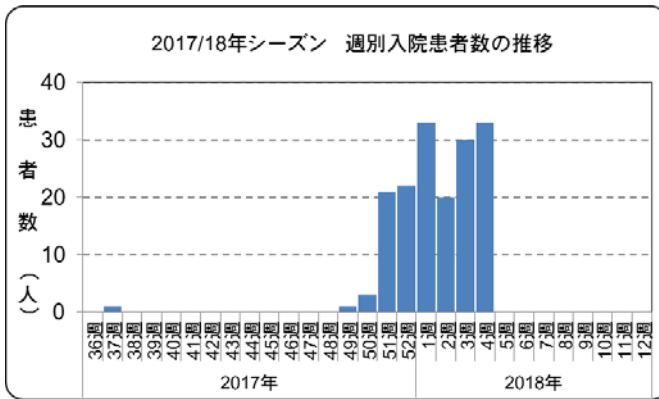
累計 : 442 施設

施設数	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	12	41	119	293	36	77	16	30	0	1

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、33 名（1 歳未満 3 名、1-4 歳 2 名、5-9 歳 4 名、10-14 歳 1 名、50-59 歳 4 名、60-69 歳 4 名、70-79 歳 5 名、80 歳以上 10 名）の報告がありました。インフルエンザ注意報（発令基準：定点あたり 1.00 人）が発令されてからの入院患者数は 163 名であり、昨シーズンの注意報発令からの入院患者数（45 名）より大きく増加しています。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【第 4 週 入院患者報告数】

年齢	1 歳未満	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60~69 歳	70~79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数	3	2	4	1					4	4	5	10	33
ICU 入室 *											1		1
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *			1	1								1	3
頭部 MRI 検査(予定含) *				1									1
脳波検査 (予定含) *		2											2
いずれにも該当せず	3		3						4	4	4	9	27

* 重複あり

【2017 年 9 月 4 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1 歳未満	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60~69 歳	70~79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数	16	18	13	2	3		1	5	12	26	27	41	164
ICU 入室 *		1								3	5	2	11
人工呼吸器の利用 *												1	1
頭部 CT 検査(予定含) *	1	3	2	1			1			3	1	8	20
頭部 MRI 検査(予定含) *	1	3	1	1			1			2		1	10
脳波検査 (予定含) *		6											6
いずれにも該当せず	14	10	10	1	3			5	12	21	22	32	130

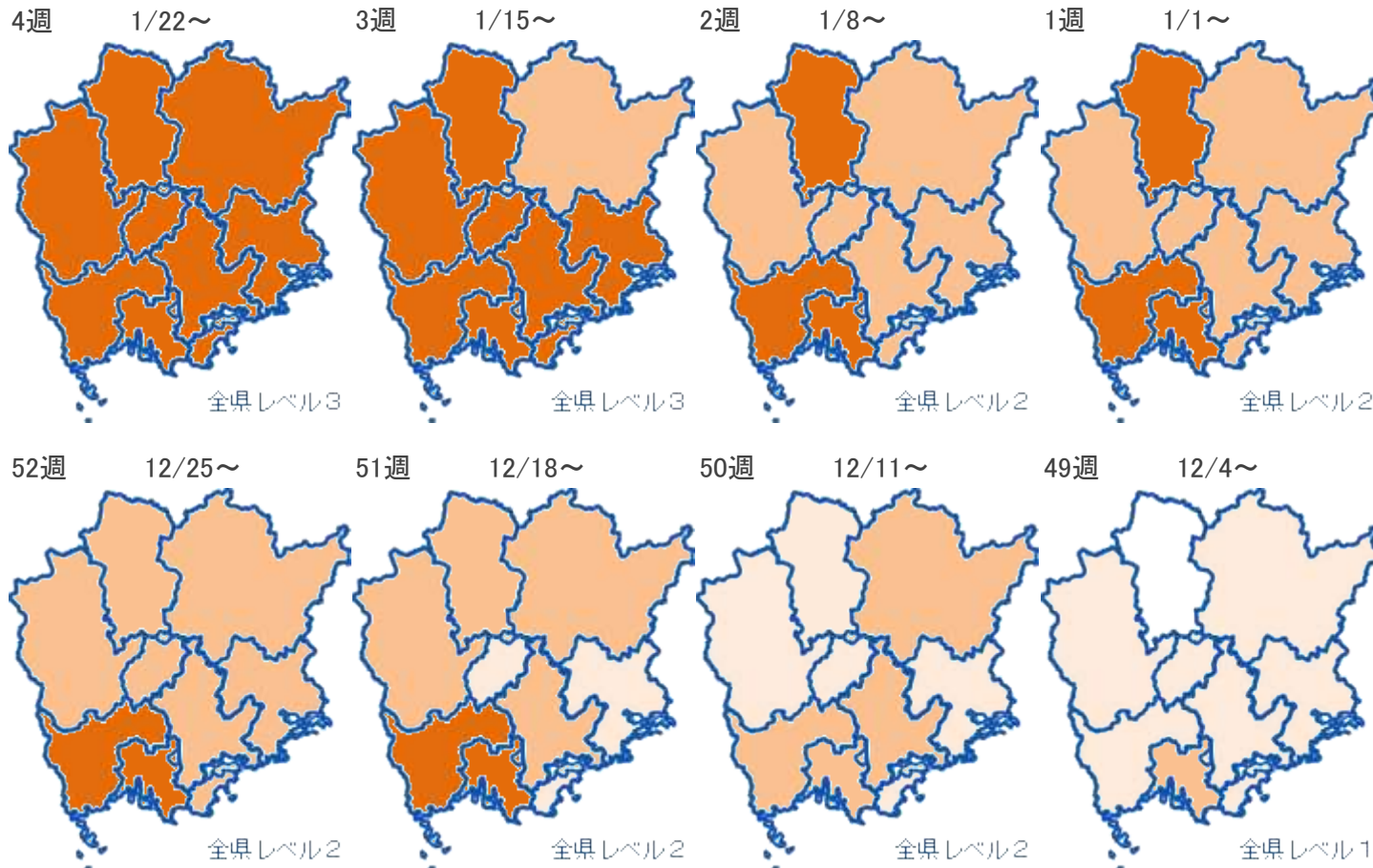
* 重複あり



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2018年 4週

2018年1月31日

10:28:29



インフルエンザ

レベル3		レベル2		レベル1		報告なし	
開始基準値	終息基準値	基準値		基準値		基準値	
30	10	10 以上 30 未満		0 < 10 未満		0	

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。